

令和2年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	桜木駐車場
(2)施設概要	①所在地 大宮区桜木町3丁目1番地1 ②施設の設置目的 自動車利用者の利便性を図るため ③施設の概要 収容台数 656台（一般車用646台、身障者用5台、バス用5台）
(3)指定管理者	一般財団法人さいたま市都市整備公社
(4)指定期間、指定管理料	①指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日 ②指定管理料(直近3か年) 平成30年度21,983千円、令和元年度24,180千円、令和2年度22,256千円、
(5)施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 78,743台(前年度 88,966台) ・稼働率(回転率※) 33%(前年度37%) ※1日平均利用台数を収容台数(656台)で除した率 ◇業務実施状況 現地駐車場に管理スタッフを常駐させ、駐車料金の徴収、車両の誘導、回数券の販売、障害者等への割引対応などを実施しました。 ②維持管理業務の状況 駐車管制設備保守点検、植栽管理・除草業務等、駐車場の施設及び設備機器の維持管理に関する業務を行いました。 ③その他の業務 特定利用者(デパート等の特約店舗)4事業者への割引・掛売対応業務を実施しました。 シェア型マルチモビリティ等実証実験の一環で超小型EVポートの設置に協力しました。
(6)収支状況	①収入 ・利用料金収入43,230千円 (前年度53,761千円) ・指定管理料22,256千円 (前年度24,180千円) ②支出 ・人件費9,781千円 (前年度9,298千円) ・事務費6,112千円 (前年度5,447千円) ・施設管理費6,363千円 (前年度9,435千円) ・事業費-千円 (前年度-千円)
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	高木(ケヤキ)の老朽化が見受けられたため、枯れ枝落下の危険防止対策として枯れ枝の剪定を実施しました。
(8)その他	

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
係員の資質の向上の為の実務研修の実施	駐車場係員を対象に、次の研修を実施しました。 ・接客研修 ・消火器訓練
早朝出庫・閉門後15分間の係員配置	バスの早朝出庫対応の為、駐車場係員を午前6時30分より配置しました。 午後10時の閉門後も、午後10時15分まで駐車場係員を配置し、閉門時間に遅れたお客様への対応を実施しました。
催事やイベント等の開催時の対応	コロナ禍により、例年開催されていたイベント等が中止となった為、特別の対応はありませんでした。
特定利用者(契約大型店舗等)用駐車サービス券の製作	年間を通して、各特定利用者(4事業者)毎に、専用の駐車サービス券を製作し配布しました。

## 3. 評価

### (1) 指定管理者による評価

- 1) 乗用車利用は、前年度比で利用数が10.7%、利用料金額が16.2%減少しました。令和2年4～5月に発出された1回目の緊急事態宣言による大型店舗の休業が大きく影響しております。
- 2) バス利用は、前年度比で利用数が87.6%、利用料金額が89.2%減少しました。コロナ禍によるバスツアー等の自粛のほか、特定利用者であるパレスホテルによる婚礼等宴席や団体客宿泊の取り止めが大きく影響しております。
- 3) コロナ禍にあり、施設での感染拡大防止として、管理事務所窓口への飛沫防止シートの設置、トイレ等水廻りの清掃頻度の追加等を通年で実施しました。
- 4) 市が進めるシェア型マルチモビリティ等実証実験について、施設内への超小型EVポート(6台分)の設置及び運営に協力しました。

### (2) さいたま市の評価(評価担当課:都市局都心整備部東日本交流拠点整備課)

#### 総合評価 (B) ※A～D

利用者への公平公正な対応、利用者サービスの向上、利用促進に努めました。  
管理経費については、収支計画書に沿った管理費で運営しました。  
施設管理については、高木の枯れ枝を剪定するなど、施設の維持管理に努めました。  
全体として適正な管理が行われました。

### (3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

アンケート結果を分析するなどして、利用者サービス・利用率向上に努めるとともに、近隣自治会の臨時的な利用に適切に対応することで、良好な関係の継続に努めてください。